

スポーツと緑と安らぎのある公園の複合施設の整備に向けて
 ～恩智川（法善寺）多目的遊水地の上面整備のための若手職員による検討会を開催しました～

現在、大阪府が整備を進めている「恩智川（法善寺）多目的遊水地」について、大阪府の整備が完了した後、その上面を「スポーツと緑と安らぎのある公園の複合施設」として本市が利活用することとなっております。

本市では、その上面における有意義な利活用の方法を検討するため、企画部局、観光関係部局、防災部局、こども部局、健康づくり部局、都市デザイン部局及び教育委員会から選出された若手職員による「恩智川（法善寺）多目的遊水地の上面整備に関する内部検討会」を立ち上げました。

第3回検討会を開催 令和5年3月22日（水）に開催した第3回目の検討会では、第2回検討会での意見をもとに事務局（整備担当課）で計画プラン案を作成し、検討会メンバーと事務局とで意見を交わしました。

【事務局で作成した整備プラン（案）】

案① 第2回検討会の意見交換の中でA班、B班それぞれから出された意見を合わせて作成

案② 案①から“管理面”や“コスト面”を考慮して作成

案③ 案②から“施設の維持管理”、“（浸水後の）メンテナンス性”や“来場者の安全”を考慮して作成

【各案において配置する施設】

	案①	案②	案③
Aゾーン	スポーツ施設、遊具広場、レジャーゾーン、トイレ、更衣室	スポーツ施設、遊具広場、トイレ、更衣室	多目的運動施設、スポーツ施設、遊具広場、トイレ、更衣室
Bゾーン	遊具広場、スポーツ施設、多目的広場、レジャーゾーン	多目的運動場、遊具広場、芝生広場、レジャーゾーン	多目的運動広場、スポーツ設備、レジャーゾーン
Cゾーン	スポーツ施設	スポーツ施設	スポーツ施設
外周	ウォーキング・ランニングコース		

【意見交換】

意見交換では、まず事務局から各案それぞれを作成する際に考慮した点や、段階的に案③を作成するに至った経過について説明を行い、検討会メンバーからは各ゾーンに設置する設備や配置する施設に関する意見や、各自が担当する事業等における活用方法、必要な設備等について活発な意見交換を行いました。

検討会としての計画プラン（案）における各ゾーンの活用方法は以下のとおりです。

Aゾーン 洪水時に浸水の頻度が低いことから、ネットを設置するスポーツ施設や高低差を活用した遊具を設置する複合スペース。

Bゾーン 洪水時に浸水する頻度が高いことをあらかじめ想定して、多目的運動広場や芝生広場を中心としながら一部にスポーツ設備や遊具、レジャーゾーンを設置することで幅広い世代が憩えるスペース。

Cゾーン 洪水時に2番目に浸水するエリア。アーバンスポーツなど、若い世代に活用いただけるスペース。

外周道路 ランニング・ウォーキングなど日々の健康づくりに活用していただけるコース。



これまで3回にわたり検討会を開催して、若手職員による意見交換を実施してまいりましたが、今回検討会としての整備プラン（案）を作成したことから、今後、市幹部による基本計画策定委員会や関係審議会、パブリックコメント等を経て、今夏の完成を目標に基本計画を策定してまいります。